

米軍と空自、全米ポリスウィークでラックマーチ 殉職者の献身と犠牲に敬意
US, JASDF participate in ruck march during National Police Week

May 14, 2025

By Yasuo Osakabe
374th Airlift Wing Public Affairs

5月12日から15日にかけて、横田基地で全米「ポリスウィーク」が開催され、法執行機関に携わる人々の献身と犠牲に敬意を表するさまざまな行事が行われた。

第374憲兵中隊はその幕開けとして、5キロのラックマーチを実施した。

(写真1) 5月12日、横田基地のラックマーチで装備を背負って歩く第374空輸航空団司令官リチャード・マックエルハニー大佐。



1

(写真2) ラックマーチに挑む、第374憲兵中隊と航空自衛隊作戦システム運用隊の隊員たち



2

(写真3) ラックマーチで走る第374憲兵中隊軍用犬ハンドラーのジェイコブ・ミーニー軍曹と軍用犬のミーナ。

チーム横田は、このラックマーチを通して法執行官に不可欠なチームワークを再認識するとともに、連邦・州・市の警察官および軍の憲兵隊員が払ってきた犠牲に敬意を表した。全米ポリスウィークは、アメリカ国民への奉仕の中で殉職した法執行官たちの献身と犠牲に敬意を表するため、1962年に制定された。



3